

News Release

2019年6月17日

東京スター銀行

米ウォートン・スクールによるエグゼクティブ向けプログラムを実施

株式会社東京スター銀行(東京都港区、代表執行役頭取 CEO 佐藤 誠治)は、執行役などを対象に、米ウォートン・スクール(正式名称:The Wharton School at the University of Pennsylvania)が提供するエグゼクティブ向けプログラム「Wharton Training Program」を、6月17日(月)から3日間にわたって実施いたします。当行において本プログラムの実施は、初の試みとなります。

米国のウォートン・スクールは、1881年にフィラデルフィアの実業家である Joseph Wharton 氏の寄付により設立されたビジネススクールです。同校は、国際性を特に重視しており、約70カ国から集まった異なる国籍やバックグラウンドを持つ学生がクラスやチームで机を並べ、異文化や個々の多様性を尊重し、活用しながら、活発な議論を通じてチーム力を高めることを重視しています。

このコンセプトは企業のエグゼクティブ向けプログラムにも反映されており、当行の株主である台湾 CTBC Bank(中国信託商業銀行)でもグローバルなエグゼクティブを育てるプログラムとして実施しています。今回はその流れを受け、日本での開催となりました。

なお、「Wharton Training Program」は、同校がエグゼクティブ向けに提供しているプログラムの中でも、経営戦略とリーダーシップに焦点を当てたプログラムになっています。

当行では、今後も役職員全員にこのような研鑽の機会を設け、常にお客さまにとって付加価値の高いサービスを提供し続ける銀行を目指してまいります。

<本件に関するお問い合わせ先>

東京スター銀行 広報室 TEL:03-3586-3111(平日 9:00~17:00)